

北八ヶ岳低徊

2017年1月20~27日・3月7日~10日

とある組織の上位資格取得のため、道民には、馴染みの薄い北八ヶ岳を歩きました。

とは言っても意外とお手軽人気の高い、蓼科山、横岳、野麦峠には、行っていません。

西、東天狗岳、中山、ニュー付近です・・・でもこちら首都圏の方々には、人気らしいです。

私自身、八ヶ岳と言ったら 赤岳、阿弥陀岳の南八ヶ岳で、3度程ほど行ったことがあります、北八ヶ岳は、初体験！！

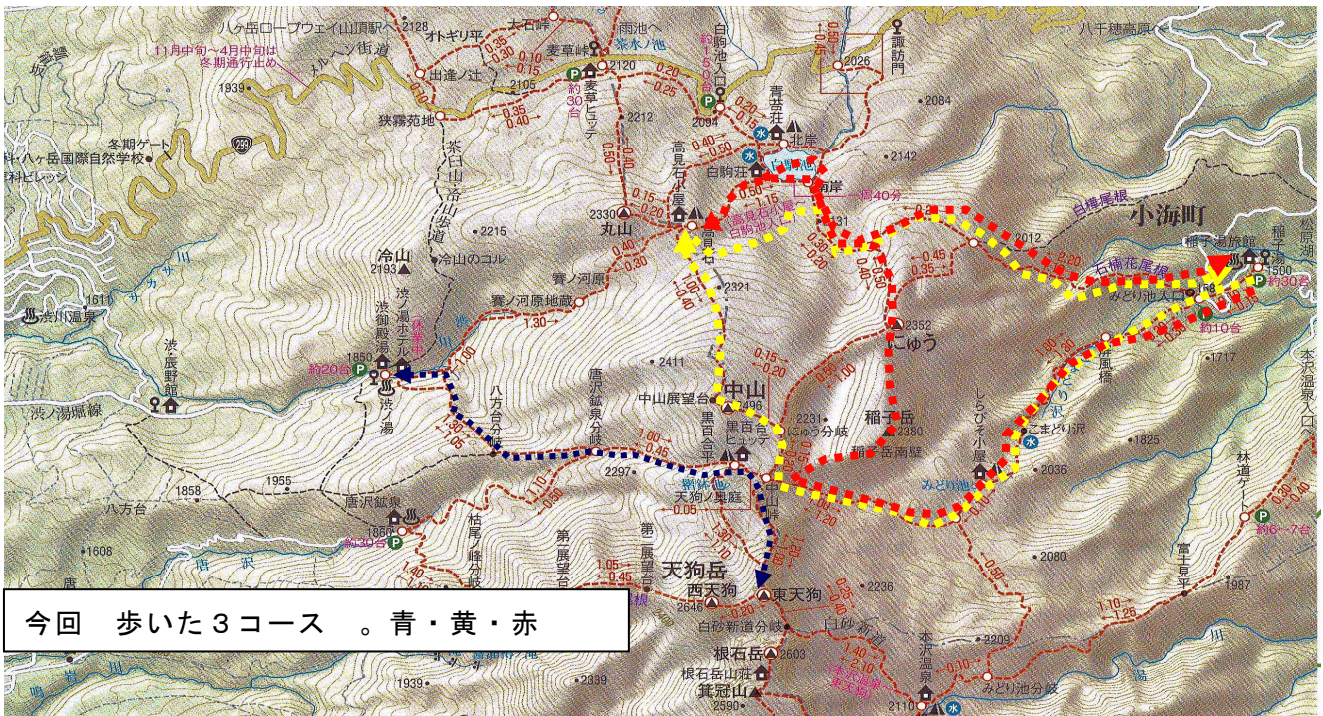
まずは、土地勘を得るため、茅野から渋ノ湯に入り、西天狗岳を往復しました。

～本州だから、対して寒くないべや～で、数度痛い目に合っている私は、今回は何とかでした。ヤッパ2000mになると寒いわ。

駐車場の順番待ち、駐車料金支払い、国道並みのトレース、踏圧雪アイゼン、冬期営業小屋と、あ〜ハヶ岳なんだな〜という感じ。道民は、スキー歩行が多いので、あまりアイゼンを履く機会が少ないと思います。でも、ここでは、踏圧雪、氷化雪が多く登山口からのアイゼン着用が多く、皆さんストラップオンタイプを多く使っています。小奇麗な黒百合ヒュッテ周辺では、山岳会、ガイド衆の氷雪訓練が花盛りでした。土曜のせいかテントは、20張りほどありました。ただ 人気の薄いコースは。トレールはありませんでした。

北ハケ岳は、トド松の近種のシラビソが多く北海道に雰囲気かいています。

コース概要は、わざわざ気合い入れる程の所もなく、トレースあり、標識多し、人に出会えるので、楽しめる所です？



さて 検定等では、事前告知なしで、意図的に旧道、廃道、踏み分け道クラスの所を歩き回り。ホワイトナビゲーションシートを作成歩行したり、ラッセルしまくりました。ショートロープ歩行2時間は、なまら、疲れました。まあ 北海道の冬山地図読みと同じですが、ツボ足には、へばりました。どこの組織も似たり寄ったりと思います。会員からの吸い上げで運営するため、資格を取らなければ成らないようにして、試験して、落として、又試験をさせる。常に会員を収入源とする。

私も、今回凡ミスが多く・・・きっと組織の思惑通りに成ってしまうでしょう。